

## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3323 URL http://www.recomm.co.jp  
代表者 (役職名)代表取締役社長兼グループCEO (氏名)伊藤 秀博  
問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員CFO兼経営管理本部長 (氏名)砥綿 正博 (TEL)03(4405)4566  
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	5,501	20.3	178	30.7	212	59.7	134	38.4	128	68.7	255	697.9
2023年9月期第2四半期	4,574	9.4	136	△39.1	133	△47.7	97	△39.8	76	△62.4	32	△91.2

	EBITDA ※1		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2024年9月期第2四半期	261	25.5	1.57	1.57	1.57	1.57
2023年9月期第2四半期	208	△31.0	0.93	0.93	0.93	0.93

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、「EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費」により計算しております。

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	10,709		5,072		4,820		45.0	
2023年9月期	10,843		4,953		4,690		43.3	

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	1.60	1.60
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	2.20	2.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	13,000	36.7	900	99.9	900	83.4	680	85.6	600	90.6	7.39	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年9月期2Q	82,630,255株	2023年9月期	82,630,255株
2024年9月期2Q	1,410,600株	2023年9月期	1,410,600株
2024年9月期2Q	81,219,655株	2023年9月期2Q	81,219,655株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## (1) 経営成績等の状況の概要

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、コロナ禍を乗り越え経済活動は正常化し、企業業績が回復してきているものの、原材料費やエネルギー価格の高騰、円安を背景とした企業間物価の上昇等により、消費や投資は力強さを欠く状況がみられます。世界経済につきましても、多くの国で高金利、高インフレが継続し、中国経済の減速やイスラエル・パレスチナ情勢、ウクライナ情勢等の深刻化などから停滞感が強まりました。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、ここ数年の減少から前年比横ばい状況にあり、総じて厳しい状況にあります。

このような情勢のなか、当社グループは2024年9月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けてグローバル専門商社構想を掲げ、①海外ソリューション事業の拡大、②DX、脱炭素、感染症対策商材の推進、③ストック収益拡大を重点施策とし、取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、海外ソリューション事業が大幅に増加したことから、前年同期比20.3%増の5,501百万円となり、営業利益は前年同期比30.7%増の178百万円となりました。親会社の所有持分に帰属する四半期利益は前年同期比68.7%増の128百万円となりました。

## ①国内ソリューション事業

直営店チャネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓にも注力しました。独自プランによるMFPの提案営業に注力するとともに、ネットワーク強化のためのセキュリティソリューションを強化してまいりました。その結果、同チャネルの売上収益は前年同期比9.2%増の1,138百万円となりました。

FC加盟店チャネルにおいては、直営店の販売手法を水平展開し、加盟店へ販売手法の共有を推し進めるとともに、販売支援を実施してまいりました。また、FC加盟店1社の権利義務一切の譲渡を行いました。これらの結果、同チャネルの売上収益は前年同期比10.5%減の511百万円となりました。

代理店チャネルにおいては、電力料金の引き下げ対策として主力商品のLED照明の販売掘り起しを実施しました。これらの結果、同チャネルの売上収益は前年同期比3.3%増の519百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比2.5%増の2,169百万円となり、セグメント利益は、FC加盟店の譲渡等もあったことから前年同期比87.0%増の240百万円となりました。

## ②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、脱炭素化に取り組む企業へLED照明や業務用エアコン等による省エネソリューション営業に注力しました。また、マレーシアのSin Lian Wah Electric Sdn. Bhd.を2023年9月に子会社としました。これらの結果、売上収益は前年同期比40.4%増の3,042百万円、セグメント利益は前年同期比20.3%減の118百万円となりました。

## ③BPR事業

BPR事業は、新規顧客開拓に注力するとともに、コンサルティング営業を通じてRPAやAI-OCR、BPOサービスの獲得に取り組みました。BPOセンターにおいては、業務の自動化を推進し業務効率を高めてまいりました。これらの結果、売上収益は海外への業務アウトソーシングを手控える企業があったことから、前年同期比0.3%減の289百万円となりました。セグメント利益は、円安による原価アップもあり前年同期比32.5%減の25百万円となりました。

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	1,138,512	109.2
	FC加盟店 (千円)	511,533	89.5
	代理店 (千円)	519,524	103.3
	計 (千円)	2,169,570	102.5
海外ソリューション事業 (千円)		3,042,209	140.4
BPR事業 (千円)		289,587	99.7
合計 (千円)		5,501,367	120.3

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (1) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より134百万円減少し、10,709百万円となりました。これは保有在庫の圧縮に努めた結果、棚卸資産が135百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債につきましては、前連結会計年度末より253百万円減少し、5,636百万円となりました。これはリース負債が185百万円増加し、営業債務及びその他の債務が89百万円、借入金が240百万円、契約負債が115百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の資本につきましては、前連結会計年度末より119百万円増加し、5,072百万円となりました。これはその他の資本の構成要素が138百万円増加したこと等によるものであります。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ270百万円増加し、2,668百万円となりました。営業活動で456百万円獲得、投資活動で17百万円使用し、財務活動で409百万円使用したことによるものです。

なお、当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動で獲得した資金は456百万円（前年同四半期は135百万円の使用）となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が212百万円となり、棚卸資産が142百万円減少し、その他の流動資産の増減額が183百万円増加したこと等によるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は17百万円（前年同四半期は49百万円の獲得）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得等によるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で使用した資金は409百万円（前年同四半期は166百万円の使用）となりました。この主な要因は、配当金の支払128百万円及び借入金返済等により242百万円減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日付で公表した決算短信に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,625,888	2,668,879
営業債権及びその他の債権	2,570,064	2,516,192
棚卸資産	2,246,618	2,110,658
有価証券及びその他の金融資産	68,805	68,805
その他の流動資産	445,721	297,307
流動資産合計	7,957,097	7,661,842
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	356,439	421,409
有価証券及びその他の金融資産	196,385	171,741
有形固定資産	590,290	595,894
使用権資産	168,963	355,298
のれん	1,278,198	1,283,612
顧客関連資産	62,110	35,656
その他の無形資産	76,171	80,106
繰延税金資産	156,289	103,164
その他の非流動資産	1,899	555
非流動資産合計	2,886,748	3,047,439
資産合計	10,843,846	10,709,281

(単位:千円)

注記	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,321,763	1,232,589
借入金	2,302,681	2,245,191
リース負債	42,670	63,623
未払法人所得税	63,043	121,626
契約負債	339,851	224,839
その他の流動負債	238,597	243,332
流動負債合計	4,308,607	4,131,203
非流動負債		
借入金	1,031,684	849,007
リース負債	137,407	302,008
引当金	7,625	7,625
その他の非流動負債	263,261	253,261
繰延税金負債	141,414	93,294
非流動負債合計	1,581,392	1,505,196
負債合計	5,889,999	5,636,399
資本		
資本金	2,447,952	2,447,952
資本剰余金	2,498,118	2,498,488
利益剰余金	△461,276	△469,948
自己株式	△110,548	△110,548
その他の資本の構成要素	315,793	454,416
親会社の所有者に帰属する持分	4,690,038	4,820,360
非支配持分	263,808	252,521
資本合計	4,953,847	5,072,881
負債及び資本合計	10,843,846	10,709,281

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
継続事業			
売上収益		4,574,278	5,501,367
売上原価		3,352,001	4,167,012
売上総利益		1,222,276	1,334,354
販売費及び一般管理費		1,083,735	1,369,758
その他の収益		7,683	215,698
その他の費用		9,588	1,692
営業利益		136,635	178,602
金融収益		5,266	16,325
金融費用		37,771	33,903
持分法による投資損益		28,977	51,583
税引前四半期利益		133,108	212,608
法人所得税費用		37,050	77,825
継続事業からの四半期利益		96,058	134,782
非継続事業			
非継続事業からの四半期利益		1,323	—
四半期利益		97,382	134,782
四半期利益の帰属			
親会社の所有者持分		76,032	128,281
非支配持分		21,350	6,501
四半期利益		97,382	134,782
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)			
継続事業		0.91	1.57
非継続事業		0.02	—
合計		0.93	1.57
希薄化後1株当たり四半期利益(円)			
継続事業		0.91	1.57
非継続事業		0.02	—
合計		0.93	1.57

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益	97,382	134,782
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	—	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△63,991	124,724
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	△1,305	△3,519
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△65,297	121,204
その他の包括利益合計	△65,297	121,204
四半期包括利益	32,084	255,987
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	16,504	266,904
非支配持分	15,579	△10,917
四半期包括利益合計	32,084	255,987

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2022年10月1日残高		2,447,952	2,398,525	△697,560	△110,548	287,703	4,326,071	314,852	4,640,924
四半期純利益				76,032			76,032	21,350	97,382
その他の包括利益						△59,527	△59,527	△5,770	△65,297
四半期包括利益				76,032		△59,527	16,504	15,579	32,084
変動額									
剰余金の配当(現金)				△81,219			△81,219		△81,219
その他増減						49	49	5,072	5,122
変動額合計		—	—	△81,219	—	49	△81,169	5,072	△76,097
2023年3月31日残高		2,447,952	2,398,525	△702,748	△110,548	228,226	4,261,406	335,505	4,596,912

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2023年10月1日残高		2,447,952	2,498,118	△461,276	△110,548	315,793	4,690,038	263,808	4,953,847
四半期純利益				128,281			128,281	6,501	134,782
その他の包括利益						138,623	138,623	△17,418	121,204
四半期包括利益				128,281		138,623	266,904	△10,917	255,987
変動額									
剰余金の配当(現金)				△129,951			△129,951		△129,951
その他増減			370	△7,001			△6,631	△370	△7,001
変動額合計		—	370	△136,953	—	—	△136,582	△370	△136,953
2024年3月31日残高		2,447,952	2,498,488	△469,948	△110,548	454,416	4,820,360	252,521	5,072,881

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前四半期利益	133,108	212,608
非継続事業からの税引前四半期利益	48	—
税引前四半期利益	133,157	212,608
減価償却費及び償却費	71,413	82,695
金融収益	△5,266	△16,325
金融費用	37,771	33,903
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	21,580	70,991
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△241,903	142,021
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△46,536	△104,710
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	13,786	183,534
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△112,754	△117,106
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	1,194	△10,671
その他	26,206	27,642
小計	△101,349	504,582
利息の受取額	5,317	25,739
利息の支払額	△19,128	△22,837
法人所得税の支払額又は還付額	△19,983	△50,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	△135,144	456,919
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払い戻しによる収入	62,427	—
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△11,460	△17,800
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	—	263
敷金及び保証金の差入による支出	△2,499	△1,284
敷金及び保証金の回収による収入	3,465	1,487
その他	△2,155	126
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,778	△17,208
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	175,900	△59,883
長期借入金の返済による支出	△237,942	△182,613
リース負債の返済による支出	△29,647	△38,384
配当金の支払額	△75,102	△128,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,792	△409,847
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55,065	13,126
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△307,223	42,990
現金及び現金同等物の期首残高	2,705,773	2,625,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,398,550	2,668,879

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、RPAサービス、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR（レスパー）、その他OA機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR（レスパー）を販売しております。

「BPR(Business Process Re-engineering)事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第2四半期連結結果計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリュー ション事業	海外ソリュー ション事業	B P R 事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,117,327	2,166,615	290,335	4,574,278	—	4,574,278
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	2,076	16,777	57,687	76,541	△76,541	—
計	2,119,404	2,183,392	348,022	4,650,819	△76,541	4,574,278
セグメント利益	128,447	149,325	37,590	315,362	△178,726	136,635
金融収益	26,069	4,091	10,415	40,575	△35,308	5,266
金融費用	3,388	62,757	444	66,590	△28,819	37,771
持分法による投資利益	—	28,977	—	28,977	—	28,977
継続事業からの税引前 四半期利益	151,127	119,636	47,561	318,324	△185,216	133,108

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,169,570	3,042,209	289,587	5,501,367	—	5,501,367
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	819	16,840	53,801	71,461	△71,461	—
計	2,170,389	3,059,050	343,388	5,572,828	△71,461	5,501,367
セグメント利益	240,258	118,953	25,370	384,582	△205,980	178,602
金融収益	2,326	12,510	9,022	23,859	△7,533	16,325
金融費用	8,900	35,125	2,534	46,560	△12,657	33,903
持分法による投資利益	△3,718	55,301	—	51,583	—	51,583
継続事業からの税引前 四半期利益	229,966	151,640	31,857	413,464	△200,856	212,608

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。